

2025年5月1日  
株式会社 荘内銀行

## 「公益信託荘内銀行ふるさと創造基金」 2025年度 地域貢献大賞および助成団体を決定

株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：佐藤 敬）は、当行が設定している「公益信託荘内銀行ふるさと創造基金 ※1」の2025年度運営委員会を開催し、2団体に対する「地域貢献大賞 ※2」の贈呈、ならびに52団体（申請件数99件）に対する助成を決定いたしました。地域貢献大賞受賞団体の詳細および助成団体は別紙のとおりです。

なお、オリエンタルモーター株式会社様（本社：東京都台東区、代表取締役社長：川人 英二 様）には、「真に豊かで潤いある地域社会づくりを目指す」本基金の趣旨にご賛同いただき、長年にわたりご寄付を頂戴しております。本年もご寄付を助成金の一部に活用させていただいております。

当行は、引き続き地域課題の解決に向けた取り組みを通じて、地域社会の持続的な発展を目指してまいります。

- ※1 山形県内における学校教育、社会教育、文化活動への支援を通して地域社会の発展に寄与することを目的に、2001年に設立。申請総数 2,500件に対し、延べ 1,082件に助成（2025年度含む）。
- ※2 これまでの助成団体の中から、活動を通じて長年にわたり豊かで潤いのある地域社会の創造に寄与した団体を顕彰するため、2012年に開始。

### 記

1. 2025年度荘内銀行ふるさと創造基金地域貢献大賞 顕彰先
  - ・真室川町立真室川北部小学校（学校教育活動：真室川町）
  - ・山形県立村山産業高等学校 酒米研究班（学校教育活動：村山市）
2. 2025年度助成件数
  - 助成件数：52件（申請件数：99件）
3. 贈呈式の開催について
  - 日時：2025年6月10日（火）
  - 14:00～14:50／団体間の交流・情報交換
  - 15:00～16:00／贈呈式
  - 場所：荘銀ホール（鶴岡市本町一丁目9番7号）

以上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）  
荘内銀行 広報 IR 室 TEL：023-626-9006

<別紙>2025年度 荘内銀行ふるさと創造基金地域貢献大賞について

## ■ 荘内銀行ふるさと創造基金地域貢献大賞の概要

これまでの助成団体の中から、豊かな地域社会の創造に向けた独自の活動を展開し、活動の継続性と発展性の面で顕著な取り組みがあった団体を顕彰しています。2012年に開始し、今回を含め34団体に贈呈しました。

## ■ 2025年度受賞団体のご紹介

### 真室川町立真室川北部小学校 様

2019年度の「触れよう・知ろう・創ろう」北部小森林学習（ふるさと学習）から現在まで、子どもたちの学びが深まり、個々の疑問や、課題を取り上げて学習を継続しています。

現在は、「樹木をいかした産業～林業の特色をいかした住み続けられる町づくり～」をテーマに森林学習を行っており、林業に関わる方々へのインタビューや地元の製材所への見学を通して、個人で探究した内容をパンフレットにまとめる学習活動を展開しているところです。

小規模校ながらも地域の特性を生かした取り組みを展開し、自然や産業面の森林の役割や課題について、児童が地域に出て学びを拓けています。



### 山形県立村山産業高等学校 酒米研究班 様

「花ひかりプロジェクト」は、前身の村山農業高校の生徒たちがオリジナルの日本酒を作るため、米穀販売企業と共同で育種された酒米「山酒4号」の栽培や、醸造企業と共同して純米吟醸酒「花ひかり」を醸造したことに始まりました。

その後 JGAP 認証取得により農産物の安全性の向上を図りながら、酒粕を利用した「酒カステラ」の製造等の派生した取り組みも増え、「酒粕」「米粉」を利用した「酒粕シフォン」を地元菓子店で商品化し、さらに新商品の「酒粕マフィン」も好評で実績が出始めています。



継続した取り組みにより地域の事業者とのつながりも増え、新たな取組みの中から次の課題を見つけつつ拡大しながら、次代を担う地域人材の育成に寄与しています。

以上

## <別紙> 2025年度 荘内銀行ふるさと創造基金助成団体について

No.	市町村	申請者名	事業名
1	鶴岡市	斎地区自治振興会	「雪の降るまちを」木碑活用事業
2	鶴岡市	櫛引歴史バトンプロジェクト実行委員会	櫛引歴史バトンプロジェクト（仮称）遠藤虚頼物語
3	鶴岡市	庄内自然博物館構想推進協議会	ほとりあ・竹あかりプロジェクト in 都沢湿地～環境保全活動の『見える化』～
4	鶴岡市	荘内藩甲冑研究会	インバウンド需要に向けた甲冑制作とパンフレット制作
5	鶴岡市	WRO山形予選会実行委員会	地域の小中高生に、ロボコンを通してSTEM教育を行う
6	鶴岡市	鶴岡工業高等専門学校	鶴岡高専ロボット体験ワークショップ
7	鶴岡市	一般財団法人鶴岡市開発公社 鶴岡市加茂水族館	庄内海岸におけるスナガニ観察・調査活動
8	鶴岡市	TRIP2 DIYジム実行チーム	DIY教室を通じて子供と大人と一緒に”作る楽しさ”を学んでもらう活動
9	鶴岡市	念珠関辨天太鼓創成会	太鼓の演奏活動を通して、青少年の育成と地域の活性化を図る
10	鶴岡市	B-work事務局	共に輝く未来プロジェクト（子供の就労体験を通して理解ある社会を作ろう）
11	鶴岡市	Fringe	多様な人たちの共生社会づくり・ひょうげん交流プロジェクト in 庄内
12	鶴岡市	プロジェクト ヤマダイミズアブ	ヤマダイミズアブ環境教育YEE（Ymadaimizuabu Environmental Educations）
13	鶴岡市	特定非営利活動法人やまごや	障害平等研修パートナー団体「DET山形」の設立に向けた取り組み
14	鶴岡市	湯田川温泉神楽保存会	湯田川温泉神楽保存会発足70周年記念事業
15	酒田市	RDD in 酒田西高実行委員会	希少・難治性疾患（RD）と地域をつなぐプロジェクト
16	酒田市	山形県立酒田光陵高等学校電気電子科	光陵×飛鳥 ひかりの絆プロジェクト
17	酒田市	酒田吹奏楽団	八幡地区復興コンサート
18	酒田市	サテライトサカ	んめもん食堂
19	酒田市	總光寺護持会	禅宗寺院（總光寺山門）の歴史文化保全啓発事業
20	酒田市	酒田市立松原小学校	持続可能な地域社会の担い手の育成～小牧川の「ざっこしめ」活動をととして～
21	庄内町	ボランティアすまいる	紅花を「そだてる・たべる・あそぶ」プロジェクト
22	新庄市	家庭教育応援・ボランティア活動団体 アベルんち	不登校児童生徒の居場所作り
23	新庄市	山形県立新庄神室産業高等学校	産学官連携による産業振興とミチノクヒメユリの種の保存プロジェクト
24	新庄市	新庄市立升形小学校	「升形の子どもたちと地域をつなぐ」未来への架け橋プロジェクト
25	新庄市	最上マイプロジェクト推進運営委員会	学びの土壌づくりvol.6 ～学びと実践でつくるラーニングコミュニティ～
26	新庄市	最上ラズベリー会	ベリー畑でBerry Happy摘み取り体験交流
27	金山町	一十庭園保全会	岸一十庭園整備事業（里庭の整備）
28	金山町	新庄南高等学校金山校	「金山タイム」の充実を図る～金山校・金山町の魅力づくりのために～
29	鮭川村	小和田神楽保存会	小和田神楽継承事業
30	山形市	暮らしの保健室やまがた	保健・医療・福祉等専門職による「まちなか保健室」

No.	市町村	申請者名	事業名
31	山形市	旧山形師範学校講堂保存活用実行委員会	歴史的・文化的建造物である旧山形師範学校講堂を保存・活用する活動
32	山形市	スライムの風	みんなで楽しむスライム実験
33	山形市	伝承文化支援研究センター	「未来へつなぐ やまがたの伝承文化」（仮称）の刊行と活用
34	山形市	学校法人富澤学園東北文教大学	東北文教大学 認知症カフェ同好会（学生有志による活動）
35	山形市	はび虹やまがた	なないろファミリープロジェクト
36	山形市	特定非営利活動法人 プチユナイテッドアスリートクラブ	取りこぼしのない食事サポート・寄り添い事業
37	天童市	一般社団法人terra	こどもまんなか社会にむけたアクション2
38	天童市	山形Make Lemonadeプロジェクト実行委員会	山形Make Lemonadeプロジェクト
39	東根市	OMO-SHINE	ご飯でつながる！お互いさまの子育て推進活動
40	東根市	東根市立東根小学校	地域の伝統文化を学び伝える「太々神楽」継承活動
41	尾花沢市	一般社団法人徳良湖ヨット倶楽部	第3期（最終年度）水辺のアクティビティの体験格差解消活動
42	寒河江市	グループえがお	子どもの居場所のボランティア活動を知ってみよう
43	寒河江市	田んぼを囲もう in 三泉 実行委員会	第3回田んぼを囲もう in 三泉 ～田んぼラグビーエンジョイカップ～
44	中山町	一般社団法人山形県助産師会	若い世代にプレコンセプションケアの重要性を伝える事業
45	山辺町	子ども・若者をサポートする山形の会	子ども食堂及び生活サポート事業
46	山辺町	mal ～まある～	池川明先生とkoji_kinさん スペシャルコラボお話し会
47	米沢市	伊東忠太の会	伊東忠太の会第4回総会・特別講演会
48	南陽市	赤湯温泉暴れ獅子太鼓振興会	地域文化継承に向けた和太鼓修繕事業
49	高島町	高島町立亀岡小学校	地域の伝統芸能をつなぐ「念仏踊りと文殊太鼓」継承活動
50	川西町	コネクトブックokitama	本を通して人と地域がつながる活動システム構築事業
51	白鷹町	最上川229ネットワーク	母なる川「最上川」環境保全と歴史の伝承 体験学習プロジェクト
52	飯豊町	lide東部まちづくり会議	地域の魅力発信絵葉書づくり(多様な主体の参加による絵葉書づくり)

以上